

フロン排出抑制法



フロン類再生・破壊管理票

※このフロン類再生・破壊管理票は「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律」（フロン排出抑制法）に基づき、第一種フロン類充填回収業者（以下、充填回収業者）が、回収したフロン類を第一種フロン類再生業者（以下、再生業者）またはフロン類破壊業者（以下、破壊業者）に引き渡す際に使用します。

X票 (記入者) 充填回収業者：フロン類再生・破壊依頼書

・フロン類を再生あるいは破壊の処理をする場合、充填回収業者がこの書面にて、再生業者あるいは破壊業者に依頼する場面に使用します。

Z1票 (記入者) 破壊業者：破壊証明書

・破壊業者が処理を完了した時点で使用します。破壊業者、充填回収業者、及び整備者はこの書面を、機器の管理者または廃棄等実施者に回付するとともに、コピーを3年間保存します。

Z2票 (記入者) 再生業者：再生証明書

・再生業者が処理を完了した時点で使用します。再生業者、充填回収業者、及び整備者はこの書面を、機器の管理者または廃棄等実施者に回付するとともに、コピーを3年間保存します。

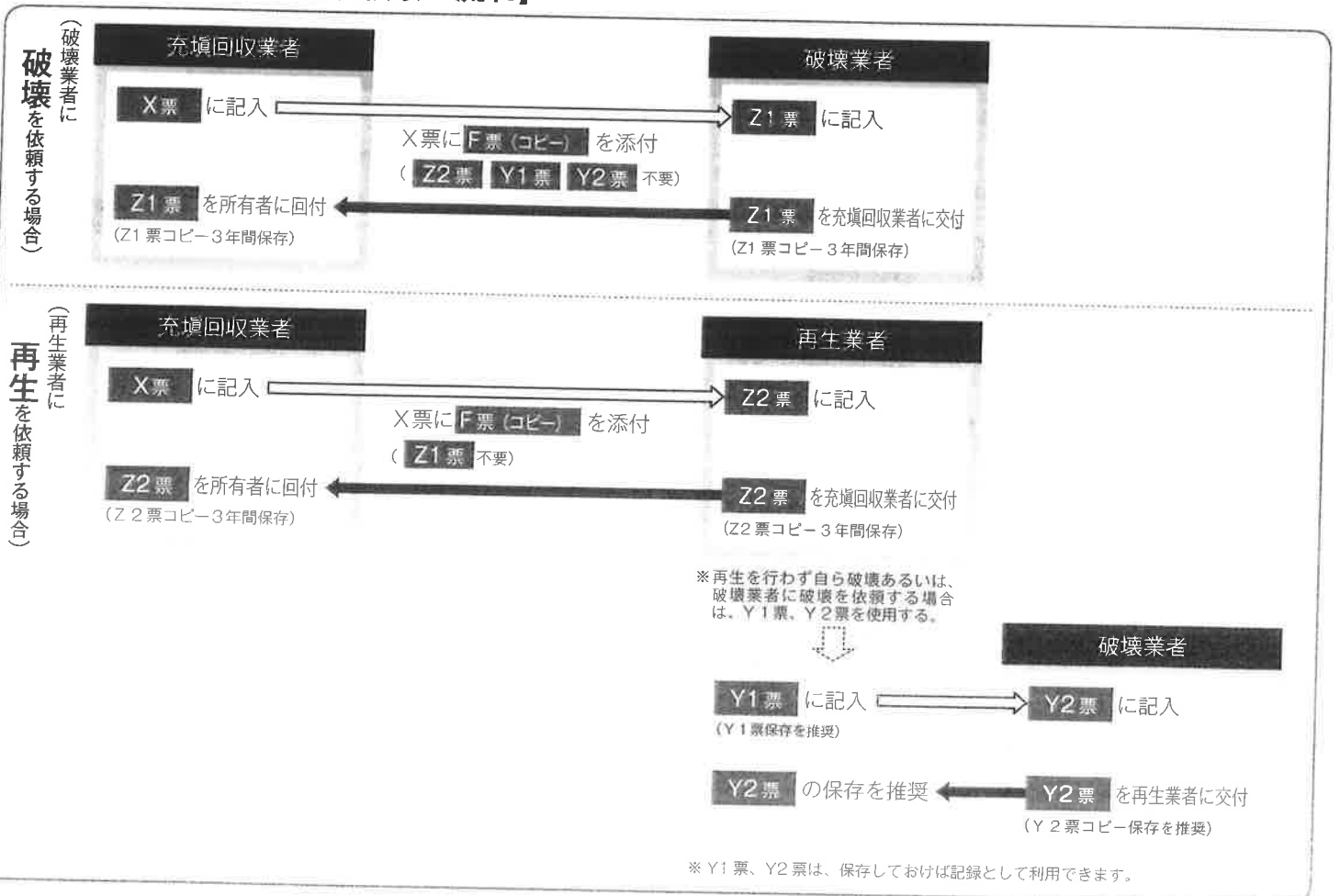
Y1票 (記入者) 再生業者：再生を行わなかったフロン類の破壊依頼書

・充填回収業者からフロン類の再生を依頼された再生業者が、フロン類の全部または一部の再生を行わず、破壊業者に破壊を依頼する場面に使用します。保存を推奨。

Y2票 (記入者) 破壊業者：再生を行わなかったフロン類の破壊依頼受取・処理証明書

・再生業者からフロン類の破壊を依頼された破壊業者が、フロン類の破壊後に処理証明書として使用します。保存を推奨。

【フロン類再生・破壊依頼票の流れ】



【記入例】

全てを再生する場合：回収 → 再生
 全部または一部の再生を行わない場合：回収 → 再生 → 破壊

1 第一種フロン類充填回収業者 (黄色の字)

→ X票に記入
 ・再生を〇で囲む
 ・フロン類の再生を依頼した日(X票交付日①)
 ・引取りを求めた第一種フロン類充填回収業者名
 ・第一種フロン類再生業者へ引き渡すフロン類の冷媒番号、量及び容器識別番号
 ・X票に添付するF票(写)の枚数
 ・第一種フロン類充填回収業者に再生又は破壊を依頼された業者名

2 第一種フロン類再生業者 (紫色の字)

→ Z2票に記入
 ・再生証明書(Z2票)交付日(②)
 ・担当者の部署及び氏名
 ・フロン類の引取りを終了した日
 ・再生したフロン類の冷媒番号、量
 ・再生した年月日
 (全部または一部の再生を行わない場合、上記に加えて下記も記入)
 → Y1票に記入
 ・自ら破壊した場合は、破壊した量及び年月日
 ・他者に破壊を依頼した場合は、依頼の年月日(③)、引渡しの年月日、量及びフロン類破壊業者名(修充填した場合は、その容器識別番号も記入)

3 フロン類破壊業者 (緑色の字)

→ Y2票に記入
 ・Y2票の交付日(③)
 ・フロン類破壊業者担当者の部署及び氏名
 ・破壊したフロン類の冷媒番号、量
 ・破壊した年月日

<p>再生 破壊</p> <p>引取りを求めた第一種フロン類充填回収業者</p> <p>氏名又は名称: 冷凍回収(株)</p> <p>住所: 〒215-8507 東京都大宮区大宮5-5-5</p> <p>電話番号: 03-1234-1192</p> <p>FAX: 03-1234-2525</p> <p>第一種フロン類再生業者又はフロン類破壊業者へ引き渡すフロン類の冷媒番号、量及び容器識別番号</p> <p>冷媒番号: R 404A</p> <p>引取りした量: 30 kg</p> <p>容器識別番号: AX-100010</p> <p>AX票に添付するF票の枚数: 3枚</p> <p>第一種フロン類充填回収業者に再生又は破壊を依頼された業者</p> <p>氏名又は名称: 冷凍再生(株)</p> <p>住所: 〒215-8507 東京都大宮区大宮1-2-3</p> <p>電話番号: 03-2222-8181</p> <p>FAX: 03-2222-5656</p> <p>再生した年月日: 27年10月1日</p> <p>再生を行わず、自らがフロン類破壊業者として破壊したフロン類</p> <p>冷媒番号: R 404A</p> <p>破壊した量: 20 kg</p> <p>再生した年月日: 27年10月1日</p> <p>再生を行わず、フロン類破壊業者に引き渡したフロン類</p> <p>冷媒番号: R 404A</p> <p>引渡した量: 10 kg</p> <p>引渡した年月日: 27年10月7日</p> <p>破壊業者の容器識別番号: ZFAZ001</p> <p>第一種フロン類再生業者から破壊を依頼されたフロン類破壊業者</p> <p>氏名又は名称: 冷凍破壊(株)</p> <p>住所: 〒105-0033 東京都港区芝浦1-1-1</p> <p>電話番号: 03-2222-2222</p> <p>FAX: 03-2222-0000</p> <p>冷媒番号: R 404A</p> <p>破壊した量: 10 kg</p> <p>破壊した年月日: 27年10月10日</p>	<p>① X票の交付日</p> <p>② Z2票の交付日</p> <p>③ Y2票の交付日</p> <p>④ Z2票の記入日</p> <p>⑤ Y1票の記入日</p> <p>⑥ Y2票の記入日</p>
--	--

【記入例】

回収 → 破壊 の場合

第一種フロン類充填回収業者
(青色の字)

フロン類破壊業者
(赤色の字)

→ X票に記入

- ・破壊を○で囲む
- ・フロン類の破壊を依頼した日(①)
- ・引取りを求めた第一種フロン類充填回収業者欄
- ・フロン類破壊業者へ引き渡すフロン類の冷媒番号、量及び容器識別番号
- ・X票に添付するF票(写)の枚数
- ・第一種フロン類充填回収業者に再生又は破壊を依頼された業者欄

→ Z1票に記入

- ・破壊証明書(Z1票)交付日(②)
- ・担当者の部署名及び氏名
- ・フロン類の引取りを終了した日
- ・破壊したフロン類の冷媒番号、量
- ・破壊した年月日

X票の破壊を○で囲む		② Z1票(破壊証明書)の交付日		依頼した日	27年10月1日	①	大専託入会(フロン類破壊業者)に引取り依頼の取扱いを依頼した日
再生 破壊				破壊証明書交付日	27年10月5日		
引取りを求めた第一種フロン類充填回収業者		冷媒回収(種)		依頼番号	201504-1		当該フロン類再生・破壊申請書に任意の事項を付年・記入し、引取り依頼の取扱いを依頼する場合は、必ず記入
氏名又は名称	〒105-0011 東京都港区芝浦5-5-	電話番号	AA 0000000	数量	5000-1000		※この欄に、第一種フロン類充填回収業者の登録番号を記入
住所		郵便番号		FAX	5000-2000		
部署名	部署 工事業工部 氏名	回収 次					
第一種フロン類再生業者又はフロン類破壊業者へ引き渡すフロン類の冷媒番号、量及び容器識別番号		X票に添付するF票の枚数		AX - 100010	3	枚	添付するF票等は、事業(写)の枚数を記入
冷媒番号	R 404A	引き渡した量	30 kg	AX - 10001			冷媒番号、冷媒の量(重量)を記入する。冷媒の量が不足する場合の記入は不可
第一種フロン類充填回収業者に再生又は破壊を依頼された業者		冷媒番号(種)		許可番号	2015001234		※この欄に、許可番号及び許可年度を記入
氏名又は名称	〒105-0033 東京都港区芝浦1-1-	電話番号		電話番号	222-2222		※この欄に、電話番号及びFAX番号を記入
住所		郵便番号		FAX	222-3333		
部署名	部署 住居用第1部 氏名	部署 科		引取終了日	27年10月1日		フロン類の引取りを終了した日を記入
破壊したフロン類		冷媒番号		破壊した年月日	27年10月1日		破壊したフロン類の冷媒番号、量、破壊した年月日を記入
冷媒番号	R 404A	破壊した量	30 kg				